



Q. TRC MARCはどんなふうに
図書館に届くの？



A. 書誌情報と所蔵情報をセット
でお届けしています！

図書館で使われているTRC MARCは、資料の共通したプロフィール部分である「書誌情報」と、図書館ごとに異なる「所蔵情報(ローカルデータ)」の二つから成っています。

<書誌情報>

TRC MARC No.	210△△△△△
本タイトル	TRC MARCのひみつ
責任表示	ティーアールシー／マーク／ノ／ヒミツ
巻次	1
出版地・出版者	東京 図書館流通センター
出版年月	2021. 2
ページ数・大きさ	250p 26cm
NDC10版・件名	014. 37 MARC
図書記号・巻冊記号	■テ 1
本体価格	¥3000

<所蔵情報>

種別	1
登録No.	113610991
別置記号	
分類記号	014.3
図書記号	テ
巻冊記号	1

TRCデータ部で作成している「書誌情報」と、各図書館でその資料を管理するための情報(資料番号、請求記号など)である「所蔵情報」を組み合わせた状態でお届けし、各図書館で業務端末やOPACに取り込んでいます。

TOOLiなどを経由して
セットで取り込み



図書受入時に各図書館で入力
している所蔵情報もあります

所蔵館	TRC図書館
配架区分	開架
状況	貸出中

図書の背ラベルの情報は「所蔵情報」に記録されています。
図書館によって、別置記号の付与基準、背ラベルに記載する
分類記号の桁数や図書記号のルールは異なります。そのため
TRCでは図書館ごとの仕様に合わせた所蔵情報を作成し、
書誌情報とセットでお届けしています！

資料をあらゆる項目から検索するための「書誌情報」と
資料の位置を示す「所蔵情報」の両方を使って、図書館は
資料の管理を行っています。



『週刊新刊全点案内』ってなに？



図書館向けの選書カタログです。
1週間分の新刊図書(平均1050点)
を網羅的に掲載しています。
MARCから選書に必要・役立つ項目
をぎゅぎゅっとつめこんでいます。



ツールアイ
「TOOLi」ってなに？



図書館の日常的な業務で必要となる
機能を網羅したお客さま専用のWeb
システムです。
TRC MARCの検索や、図書・視聴覚
資料の発注、注文状況の照会、TRC
MARCの受け取りなどを行うことが
できます。

TRC MARCには図書館のさまざまなニーズに対応できる検索項目があります！
「もっと！TRC MARCpedia」では、実際の検索方法をご紹介します。お楽しみに！



データ部より

～データ部あるある～
はじめはだいたい
間違えがち



《編集後記》

第2弾は「MARCってなに？」という疑問からスタートです。わかりやすい初任者向けガイドを目指しました。お役に立てたら嬉しいです。
「もっと！TRC MARCpedia」もどうぞよろしくお願いいたします。(み)

もっと！TRC MARCpedia Vol.01

2023年5月16日発行

制作：株式会社図書館流通センターデータ部

〒112-8632 東京都文京区大塚3丁目1番1号

Tel:03(3943)2229



2023.05.16 Vol.01

TRC MARCpedia

ご挨拶

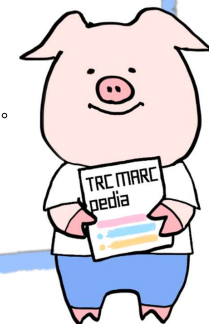
2021年1月から2022年6月まで月刊でお送りしていた「TRC MARCpedia」。
TRC MARCをもっと便利に、もっと楽しく使っていただきたいという思いでお届けした
このTRC MARC入門ガイドは、ありがたいことにたくさんの方の反響をいただきました。

今月より第2弾となる「もっと！TRC MARCpedia」をお届けします。

「TRC MARCpedia」では、TRC MARCのさまざまな項目を詳しくご紹介してきました。
「もっと！TRC MARCpedia」では、日々の業務に役立つ、より実践的な内容
をご紹介しますと思います。TOOLiを使った具体的な検索方法なども多く掲載し、
実用的なガイドになることを目指します。

引き続き、月に一度のささやかな「ほっこり」と「なるほど！」をお届けできますように。

どうぞよろしくお願いいたします。



バックナンバーのお知らせ

TOOLi-Sのお知らせページに「TRC MARCpedia」のバックナンバーを掲載しています。

TOOLi-S > コミュニティ > お知らせ > MARC情報 > TRC MARC入門ガイド「TRC MARCpedia」

株式会社
TRC 図書館流通センター

MARCってなに？



4月からはじめて図書館に勤めるという方もいらっしゃると思います。
「もっと！TRC MARCpedia Vol.01」は、新任の方々に向け、
「MARCってなに？」から始まる疑問にお答えします。

(※情報はすべて架空のものであり、一部省略している項目もあります。)



Q. そもそもMARCってなに？



A. 簡単に言うと、図書館資料のプロフィールです。

資料1点ずつの詳細な情報を記録したデータベースのことをMARC(マーク)と呼んでいます。
たとえば図書のMARCでは、1冊ごとに、タイトル・著者・出版者・出版年・ページ数などさまざまな情報が記録されて
いて、図書館で資料を管理するために使われています。MARCは図書館の業務端末やOPAC(検索システム)に取り
込まれて使われており、貸出返却から蔵書点検まで、図書館におけるさまざまな業務を支えています。
※ MARCは「Machine Readable Cataloging」の略で、日本語に直訳すると「機械可読目録」です。

もしもMARCがなかったら…

〇〇について書かれた資料は
この図書館にあるのかな？



新しく図書館で購入する本を
どうやって選ぶ？



××という本は貸出中
なのかな？



返却されたこの資料はどの棚に
戻せばいいんだろう？



MARCがあるので…

OPACで「〇〇」と検索したら、
資料の情報が出てきた！



／ 資料の内容がわかる！／

／ 貸出状況がわかる！／



××は貸出中みたい。
予約しておこう！

選書に必要な情報がまと
まっていて、助かる！



／ 選書に必要な情報がわかる！／

／ 配架場所がわかる！／



背ラベルを見たら、資料を
戻す場所がわかったよ！

資料ごとの詳細なプロフィール+配架情報
があれば、どれだけたくさんの資料があっても、
目的の資料にたどり着けます！



MARC
タイトル: TRC MARCのひみつ
責任表示: 図書館流通センターデータ部
出版者: 図書館流通センター
分類記号: 014.37
請求記号: 014.3 テイ
状況: 貸出中

プロフィールが正確・詳細であれば
あるほど、多彩な角度から確実に
求める資料を探し出せます！



Q. MARCは図書館でどう
使われているの？



A. 図書館のなかでTRC MARCが
どんな業務に関わっているか見て
みましょう。

MARCが関わっている図書館内のさまざまな業務



TRC MARCは『週刊新刊全点案内』、TOOLi、業務端末、OPACなど、あらゆる場所でみなさんの
業務に関わっています。図書館業務を支える縁の下の力持ちです！



Q. TRC MARCはどこで
作られているの？



A. TRCデータ部です！

TRC MARC作成スケジュール



以前は、全国に流通している図書のMARCを各図書館で作成していましたが、それぞれに作成するのは非効率的なため、専門の書誌作成機関がまとめて作成するようになりました。
教科書的には「集中目録作業」と呼ばれるものです。

その書誌作成機関のひとつがTRCデータ部です！
全国の図書館のために、日々TRC MARCを作成しています。



「MARCがほしい本のおはなし」
TRC MARCの作成工程を
動画でご紹介しています。



TRCデータ部では、1日に平均
200~250冊の図書のMARCを
作成しています！

※ 詳しくは「TRC MARCpedia Vol.01」
をご覧ください。